

2019年度 麻布大学卒業生調査について

1. 調査の目的

- ① 本学卒業生の卒業後から現在に至るキャリアを把握し、本学での学修や諸経験とどのような関係にあるのかを検証すること。
- ② 本学卒業生が本学での教育や諸経験により、どのような能力が身についたと自覚し評価しているかを把握すること。
- ③ 本学卒業生が自覚する「社会で求められる能力」を把握し、本学の教育内容の改善、在学者のキャリア形成や就職支援等につなげること。
- ④ 本学卒業生の本学への帰属意識を把握すること。
- ⑤ 「麻布大学入学者アンケート」及び「麻布大学在学生調査」に関連する調査項目について、本学卒業生の卒業後の状況を把握すること。
- ⑥ 上記①～⑤により、本学における学修成果の把握につなげること。

2. 調査対象

学部卒業後1年、5年、10年及び15年経過した卒業生で、かつ、麻布大学同窓会に連絡先を提供している者：計1,816人

- 2018（平成30）年3月卒業生：526人
- 2014（平成26）年3月卒業生：455人
- 2009（平成21）年3月卒業生：417人
- 2004（平成16）年3月卒業生：418人

* 当該年中に卒業した卒業延期者を含む。

3. 調査期間

2019(令和元)年12月25日（水）～2020(令和2)年1月31日（金）18時まで

4. 調査方法

インターネットを用いた無記名アンケート

対象者宛に郵送（ハガキ）にて調査依頼状を送付。

対象者は、調査依頼状に記載のQRコード又はURLからWEB上のアンケートフォームにアクセスし、アンケートに回答。

5. 調査項目

本学が加盟する一般社団法人大学IRコンソーシアムの「2019年度卒業生調査（試行）共通調査項目」を使用し、一部に本学独自の調査項目を追加。

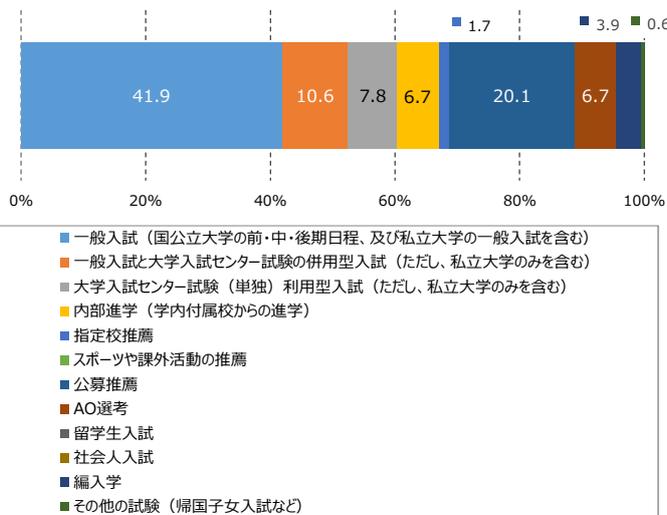
具体的な調査項目は、参考を参照のこと。

2019年度 卒業生調査 基礎集計

卒業後	卒業年	調査対象者数(人)	回答者数(人)	回答率
15年経過	2004年	418	40	9.6%
10年経過	2009年	417	48	11.5%
5年経過	2014年	455	53	11.6%
1年経過	2018年	526	38	7.2%
総計		1,816	179	9.9%



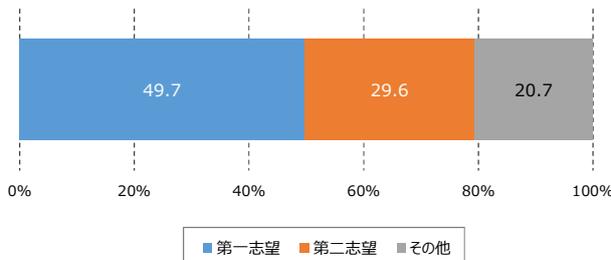
Q1, 入学試験形態



Q1, 入学試験形態

	(%)
一般入試 (国公立大学の前・中・後期日程、及び私立大学の一般入試を含む)	41.9
一般入試と大学入試センター試験の併用型入試 (ただし、私立大学のみを含む)	10.6
大学入試センター試験 (単独) 利用型入試 (ただし、私立大学のみを含む)	7.8
内部進学 (学内付属校からの進学)	6.7
指定校推薦	1.7
スポーツや課外活動の推薦	0.0
公募推薦	20.1
AO選考	6.7
留学生入試	0.0
社会人入試	0.0
編入学	3.9
その他の試験 (帰国子女入試など)	0.6
合計	100

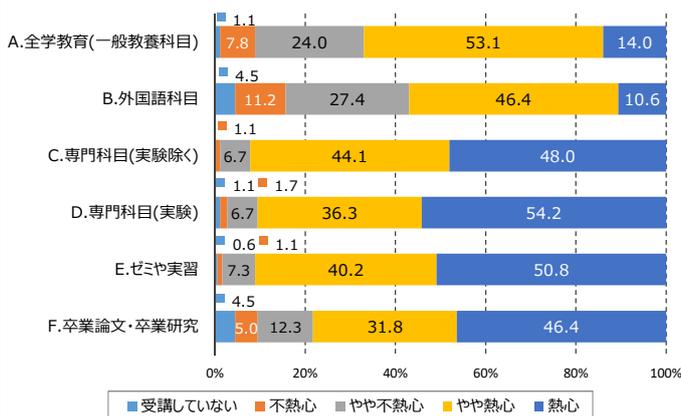
Q2, 志望順位



Q2, 志望順位

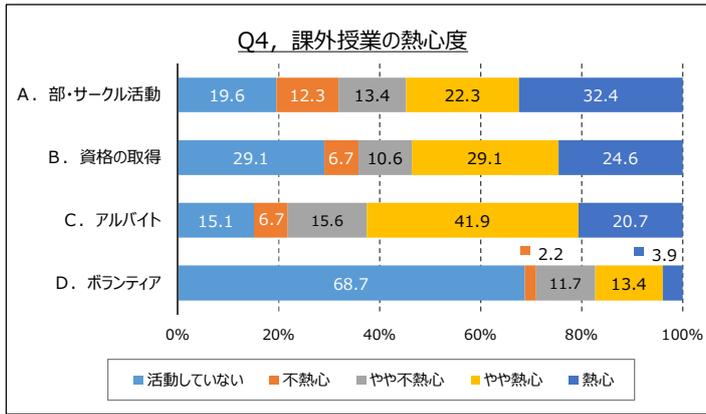
	(%)
第一志望	49.7
第二志望	29.6
その他	20.7
合計	100

Q3, 授業科目の熱心度



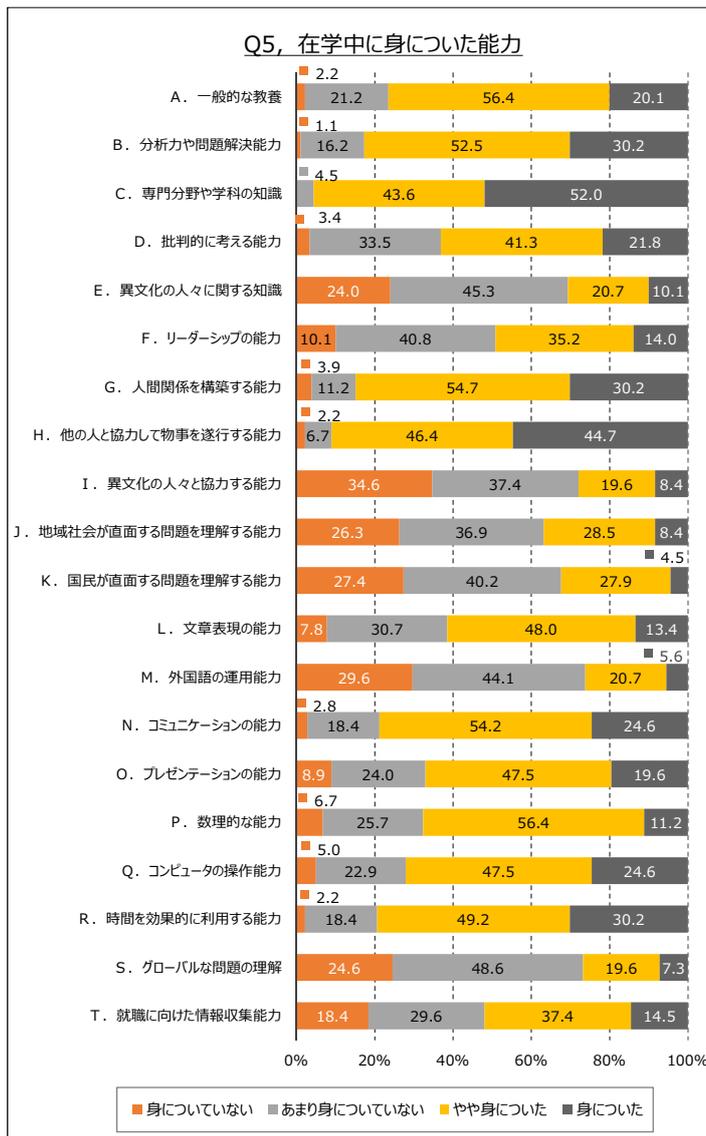
Q3, 授業科目の熱心度	受講していない	不熱心	やや不熱心	やや熱心	熱心	合計
A. 全学教育(一般教養科目)	1.1	7.8	24.0	53.1	14.0	100
B. 外国語科目	4.5	11.2	27.4	46.4	10.6	100
C. 専門科目(実験除く)	0.0	1.1	6.7	44.1	48.0	100
D. 専門科目(実験)	1.1	1.7	6.7	36.3	54.2	100
E. ゼミや実習	0.6	1.1	7.3	40.2	50.8	100
F. 卒業論文・卒業研究	4.5	5.0	12.3	31.8	46.4	100

(%)

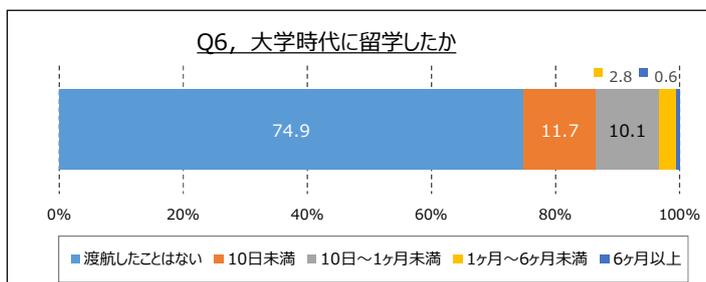


Q4, 課外授業の熱心度	活動していない	不熱心	やや不熱心	やや熱心	熱心	合計
A. 部・サークル活動	19.6	12.3	13.4	22.3	32.4	100
B. 資格の取得	29.1	6.7	10.6	29.1	24.6	100
C. アルバイト	15.1	6.7	15.6	41.9	20.7	100
D. ボランティア	68.7	2.2	11.7	13.4	3.9	100

(%)

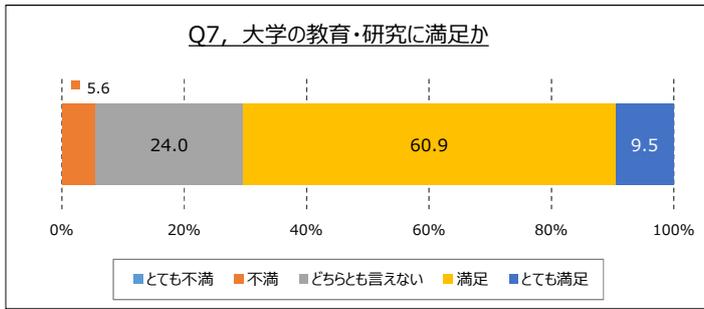


Q5, 在学中に身についた能力	身につけていない	あまり身につけていない	やや身についた	身についた	合計
A. 一般的な教養	2.2	21.2	56.4	20.1	100
B. 分析力や問題解決能力	1.1	16.2	52.5	30.2	100
C. 専門分野や学科の知識	0.0	4.5	43.6	52.0	100
D. 批判的に考える能力	3.4	33.5	41.3	21.8	100
E. 異文化の人々に関する知識	24.0	45.3	20.7	10.1	100
F. リーダーシップの能力	10.1	40.8	35.2	14.0	100
G. 人間関係を構築する能力	3.9	11.2	54.7	30.2	100
H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	2.2	6.7	46.4	44.7	100
I. 異文化の人々と協力する能力	34.6	37.4	19.6	8.4	100
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	26.3	36.9	28.5	8.4	100
K. 国民が直面する問題を理解する能力	27.4	40.2	27.9	4.5	100
L. 文章表現の能力	7.8	30.7	48.0	13.4	100
M. 外国語の運用能力	2.8	29.6	44.1	20.7	100
N. コミュニケーションの能力	18.4	18.4	54.2	24.6	100
O. プレゼンテーションの能力	8.9	24.0	47.5	19.6	100
P. 数理的な能力	6.7	25.7	56.4	11.2	100
Q. コンピュータの操作能力	5.0	22.9	47.5	24.6	100
R. 時間を効果的に利用する能力	2.2	18.4	49.2	30.2	100
S. グローバルな問題の理解	24.6	48.6	19.6	7.3	100
T. 就職に向けた情報収集能力	18.4	29.6	37.4	14.5	100

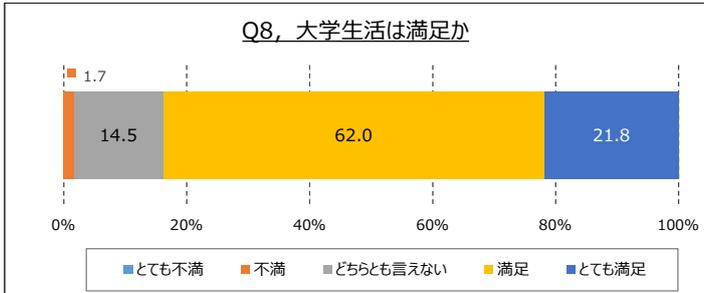


Q6, 大学時代に留学したか

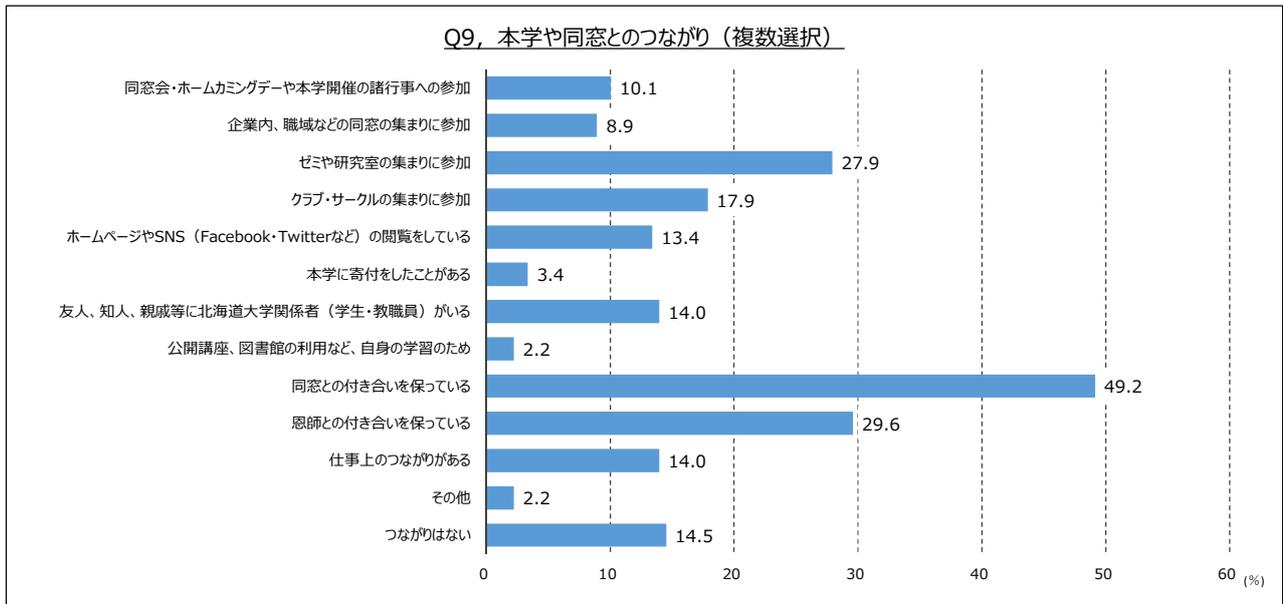
	(%)
渡航したことはない	74.9
10日未満	11.7
10日～1ヶ月未満	10.1
1ヶ月～6ヶ月未満	2.8
6ヶ月以上	0.6
合計	100



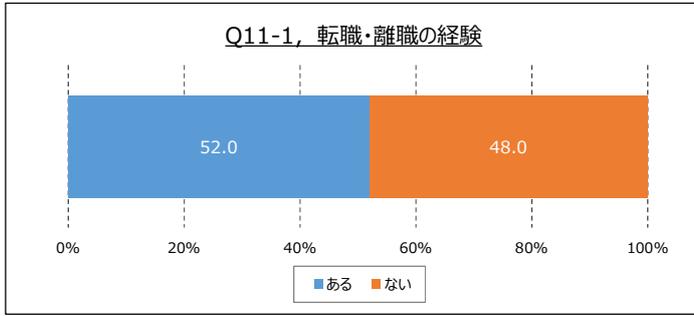
Q7, 大学の教育・研究に満足か		(%)
とても不満		0.0
不満		5.6
どちらとも言えない		24.0
満足		60.9
とても満足		9.5
合計		100



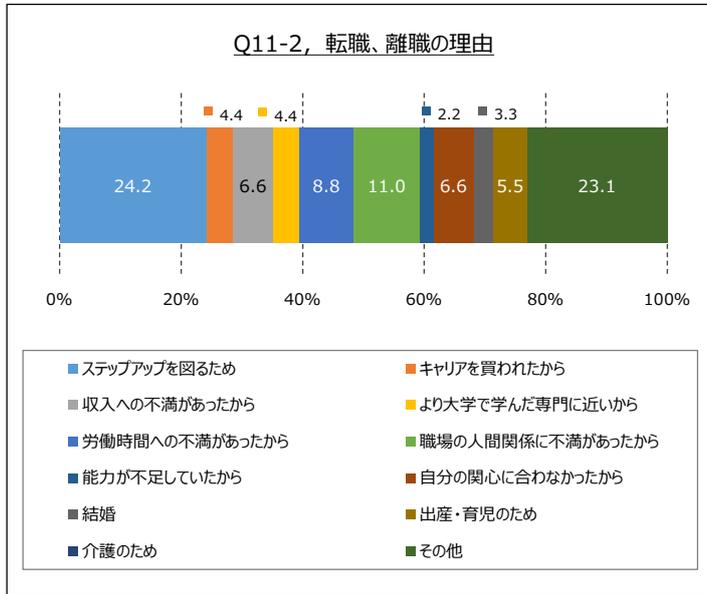
Q8, 大学生生活は満足か		(%)
とても不満		0.0
不満		1.7
どちらとも言えない		14.5
満足		62.0
とても満足		21.8
合計		100



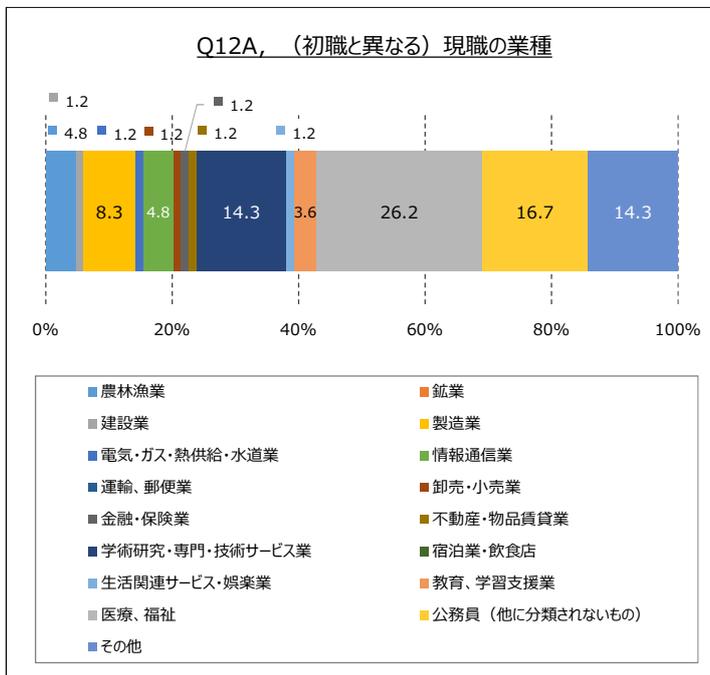
Q9, 本学や同窓とのつながり (複数選択)		(%)
同窓会・ホームカミングデーや本学開催の諸行事への参加		10.1
企業内、職域などの同窓の集まりに参加		8.9
ゼミや研究室の集まりに参加		27.9
クラブ・サークルの集まりに参加		17.9
ホームページやSNS (Facebook・Twitterなど) の閲覧をしている		13.4
本学に寄付をしたことがある		3.4
友人、知人、親戚等に北海道大学関係者 (学生・教職員) がいる		14.0
公開講座、図書館の利用など、自身の学習のため		2.2
同窓との付き合いを保っている		49.2
恩師との付き合いを保っている		29.6
仕事上のつながりがある		14.0
その他		2.2
つながりはない		14.5



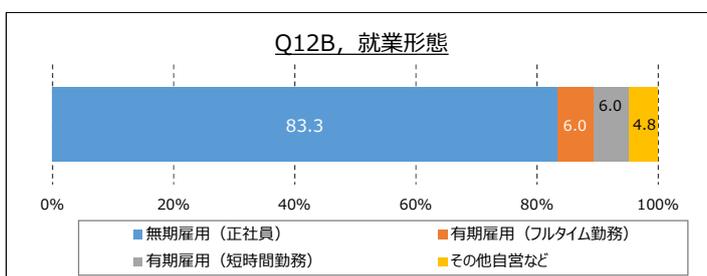
Q11-1, 転職・離職の経験		(%)
ある		52.0
ない		48.0
合計		100



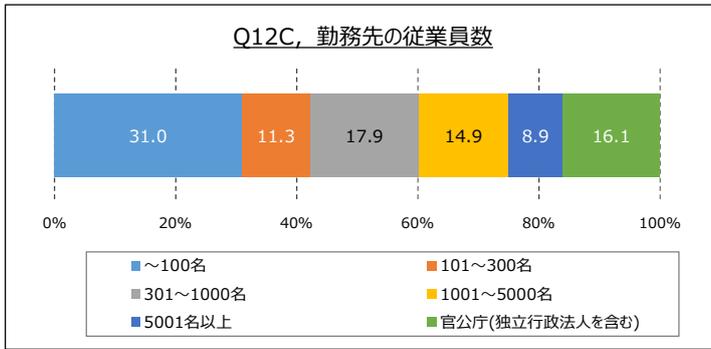
Q11-2, 転職・離職の理由		(%)
ステップアップを図るため		24.2
キャリアを買われたから		4.4
収入への不満があったから		6.6
より大学で学んだ専門に近いから		4.4
労働時間への不満があったから		8.8
職場の人間関係に不満があったから		11.0
能力が不足していたから		2.2
自分の関心に合わなかったから		6.6
結婚		3.3
出産・育児のため		5.5
介護のため		0.0
その他		23.1
合計		100



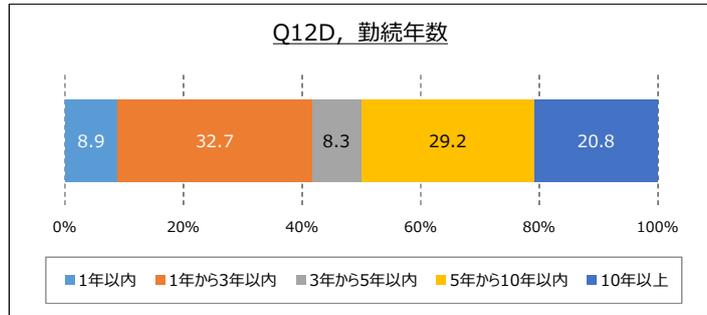
Q12A, (初職と異なる) 現職の業種		(%)
農林漁業		4.8
鉱業		0.0
建設業		1.2
製造業		8.3
電気・ガス・熱供給・水道業		1.2
情報通信業		4.8
運輸・郵便業		0.0
卸売・小売業		1.2
金融・保険業		1.2
不動産・物品賃貸業		1.2
学術研究・専門・技術サービス業		14.3
宿泊業・飲食店		0.0
生活関連サービス・娯楽業		1.2
教育・学習支援業		3.6
医療・福祉		26.2
公務員 (他に分類されないもの)		16.7
その他		14.3
合計		100



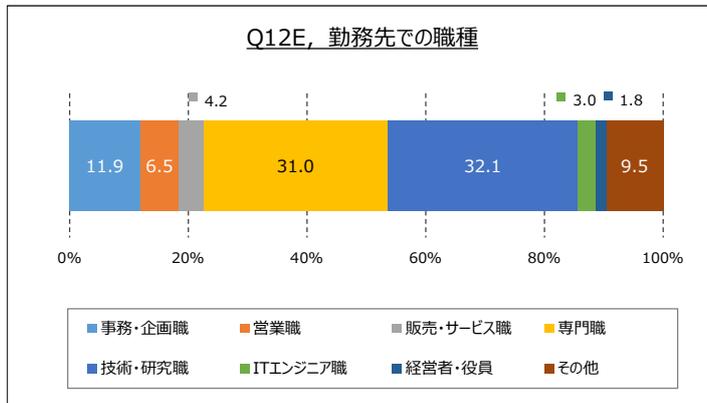
Q12B, 就業形態		(%)
無期雇用 (正社員)		83.3
有期雇用 (フルタイム勤務)		6.0
有期雇用 (短時間勤務)		6.0
その他自営など		4.8
合計		100



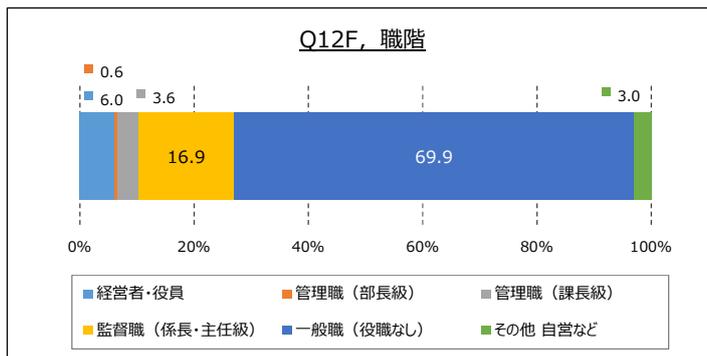
Q12C, 勤務先の従業員数	
	(%)
~100名	31.0
101~300名	11.3
301~1000名	17.9
1001~5000名	14.9
5001名以上	8.9
官公庁(独立行政法人を含む)	16.1
合計	100



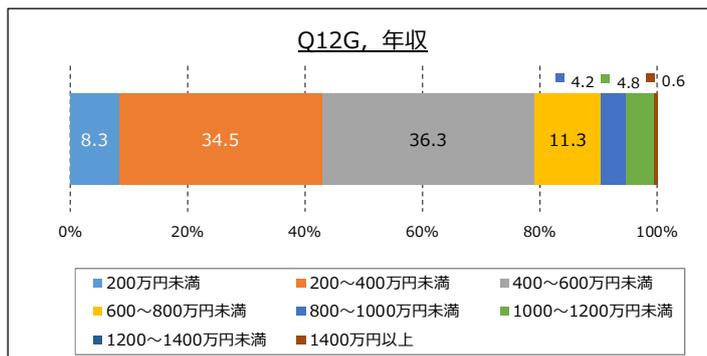
Q12D, 勤続年数	
	(%)
1年以内	8.9
1年から3年以内	32.7
3年から5年以内	8.3
5年から10年以内	29.2
10年以上	20.8
合計	100



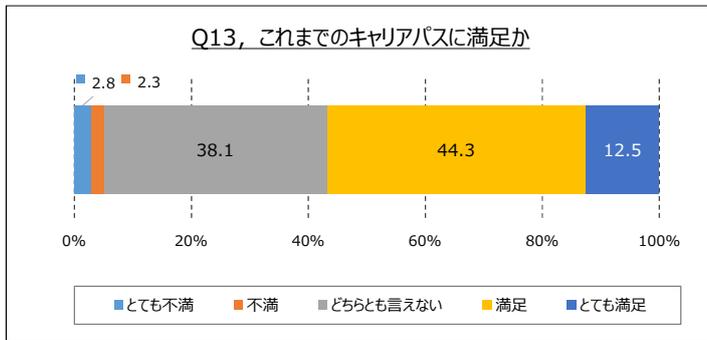
Q12E, 勤務先での職種	
	(%)
事務・企画職	11.9
営業職	6.5
販売・サービス職	4.2
専門職	31.0
技術・研究職	32.1
ITエンジニア職	3.0
経営者・役員	1.8
その他	9.5
合計	100



Q12F, 職階	
	(%)
経営者・役員	0.6
管理職(部長級)	6.0
管理職(課長級)	3.6
監督職(係長・主任級)	16.9
一般職(役職なし)	69.9
その他 自営など	3.0
合計	100

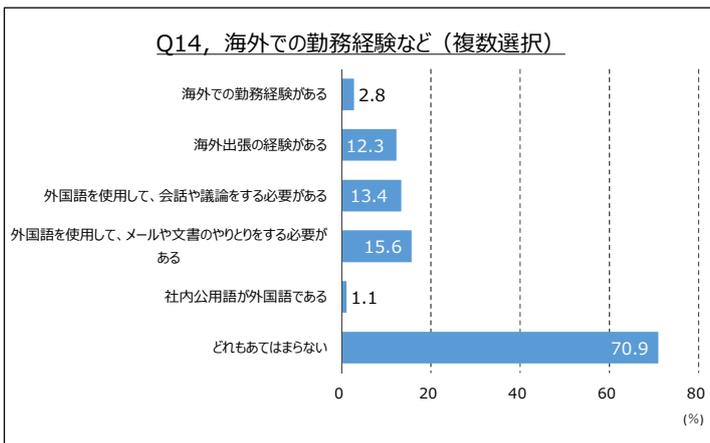


Q12G, 年収	
	(%)
200万円未満	8.3
200~400万円未満	34.5
400~600万円未満	36.3
600~800万円未満	11.3
800~1000万円未満	4.2
1000~1200万円未満	4.8
1200~1400万円未満	0.0
1400万円以上	0.6
合計	100



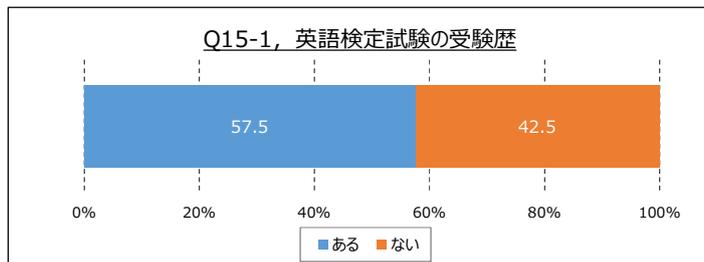
Q13, これまでのキャリアパスに満足か

	(%)
とても不満	2.8
不満	2.3
どちらとも言えない	38.1
満足	44.3
とても満足	12.5
合計	100



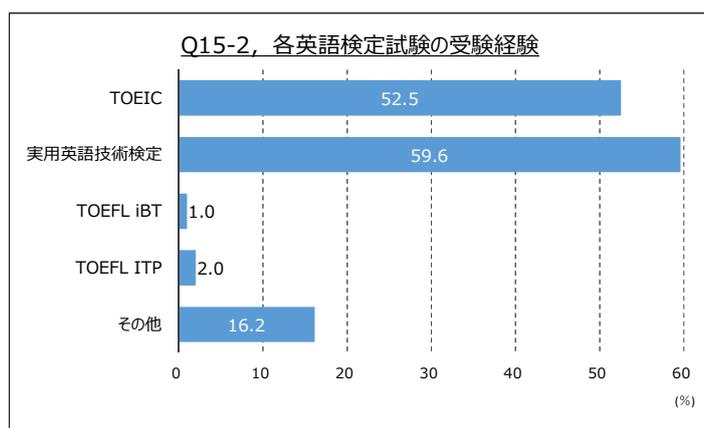
Q14, 海外での勤務経験など (複数選択)

	(%)
海外での勤務経験がある	2.8
海外出張の経験がある	12.3
外国語を使用して、会話や議論をする必要がある	13.4
外国語を使用して、メールや文書のやりとりをする必要がある	15.6
社内公用語が外国語である	1.1
どれもあてはまらない	70.9



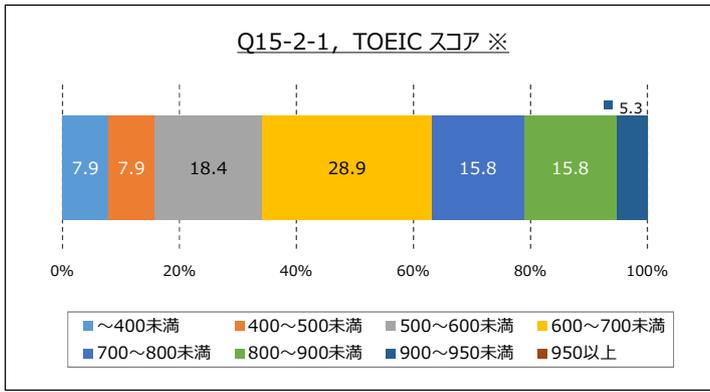
Q15-1, 英語検定試験の受験歴

	(%)
ある	57.5
ない	42.5
合計	100



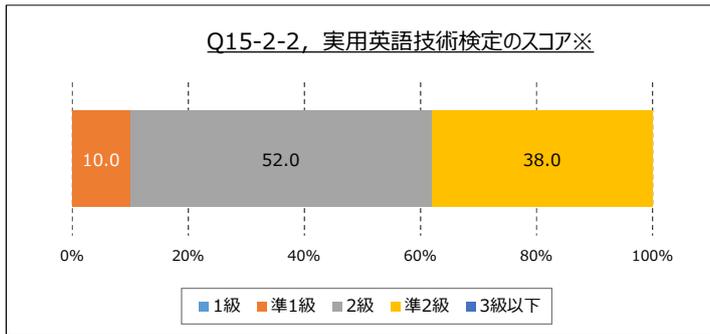
Q15-2, 各英語検定試験の受験経験

	(%)
TOEIC	52.5
実用英語技術検定	59.6
TOEFL iBT	1.0
TOEFL ITP	2.0
その他	16.2



Q15-2-1, TOEIC スコア ※

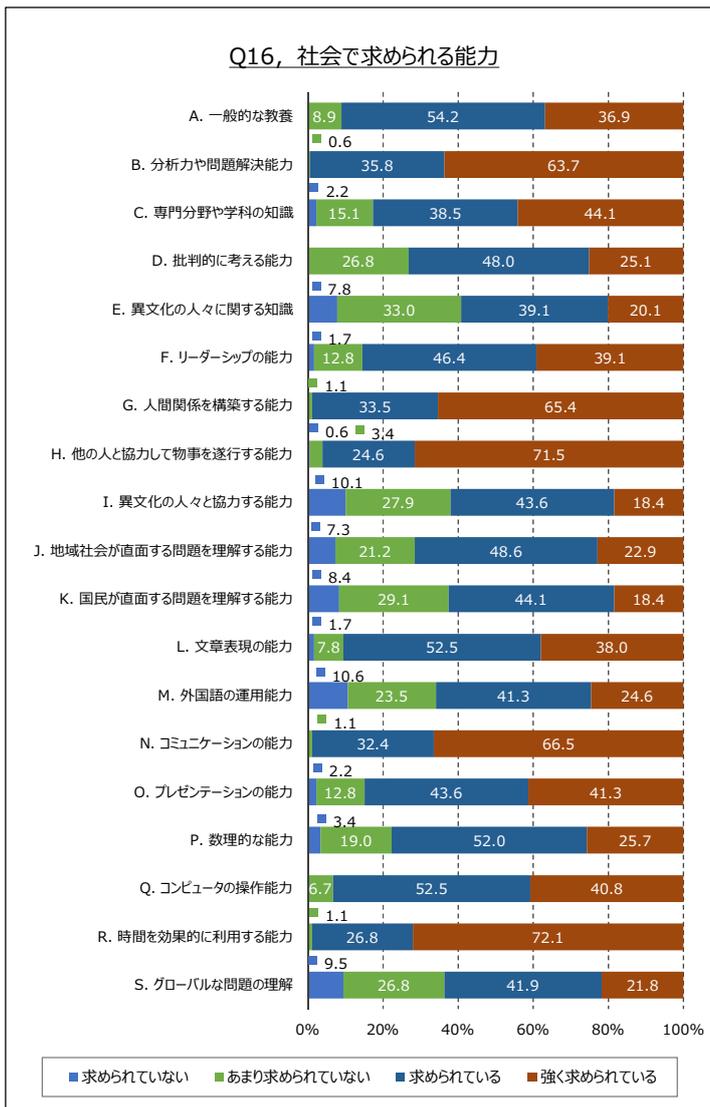
	(%)
~400未満	7.9
400~500未満	7.9
500~600未満	18.4
600~700未満	28.9
700~800未満	15.8
800~900未満	15.8
900~950未満	5.3
950以上	0.0
合計	100



Q15-2-2, 実用英語技術検定のスコア ※

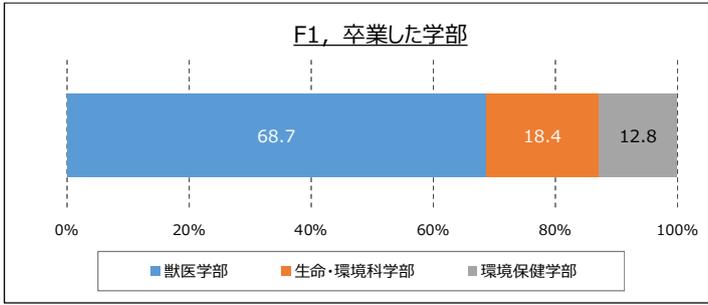
	(%)
1級	0.0
準1級	10.0
2級	52.0
準2級	38.0
3級以下	0.0
合計	100

※Q15-2-1, Q15-2-2 : 各英語検定試験の受験経験がある者のみ回答



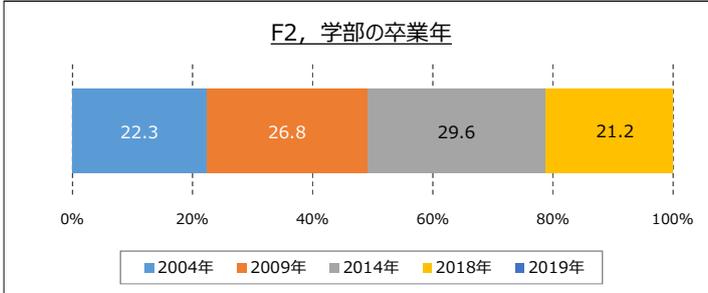
Q16, 社会で求められる能力

	求められていない (%)	あまり求められていない (%)	求められている (%)	強く求められている (%)	合計 (%)
A. 一般的な教養	0.0	8.9	54.2	36.9	100
B. 分析力や問題解決能力	0.0	0.6	35.8	63.7	100
C. 専門分野や学科の知識	2.2	15.1	38.5	44.1	100
D. 批判的に考える能力	0.0	26.8	48.0	25.1	100
E. 異文化の人々に関する知識	7.8	33.0	39.1	20.1	100
F. リーダーシップの能力	1.7	12.8	46.4	39.1	100
G. 人間関係を構築する能力	0.0	1.1	33.5	65.4	100
H. 他の人と協力して物事を遂行する能力	0.6	3.4	24.6	71.5	100
I. 異文化の人々と協力する能力	10.1	27.9	43.6	18.4	100
J. 地域社会が直面する問題を理解する能力	7.3	21.2	48.6	22.9	100
K. 国民が直面する問題を理解する能力	8.4	29.1	44.1	18.4	100
L. 文章表現の能力	1.7	7.8	52.5	38.0	100
M. 外国語の運用能力	10.6	23.5	41.3	24.6	100
N. コミュニケーションの能力	0.0	1.1	32.4	66.5	100
O. プレゼンテーションの能力	2.2	12.8	43.6	41.3	100
P. 数理的な能力	3.4	19.0	52.0	25.7	100
Q. コンピュータの操作能力	0.0	6.7	52.5	40.8	100
R. 時間を効果的に利用する能力	0.0	1.1	26.8	72.1	100
S. グローバルな問題の理解	9.5	26.8	41.9	21.8	100



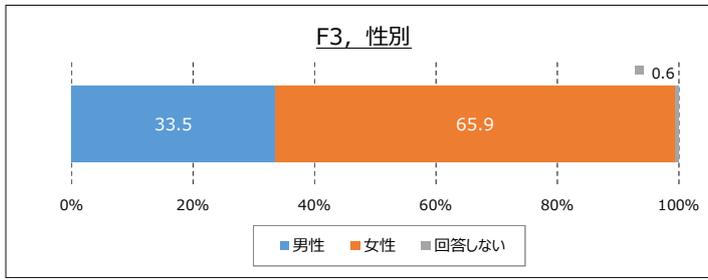
F1, 卒業した学部

	(%)
獣医学部	68.7
生命・環境科学部	18.4
環境保健学部	12.8
合計	100



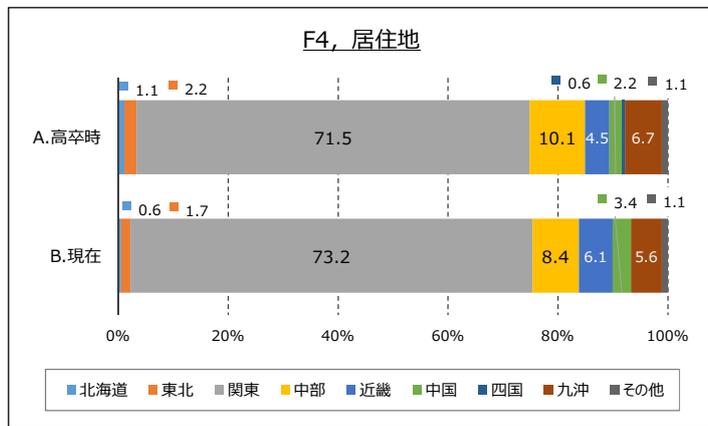
F2, 学部の卒業年

	(%)
2004年	22.3
2009年	26.8
2014年	29.6
2018年	21.2
2019年	0.0
合計	100



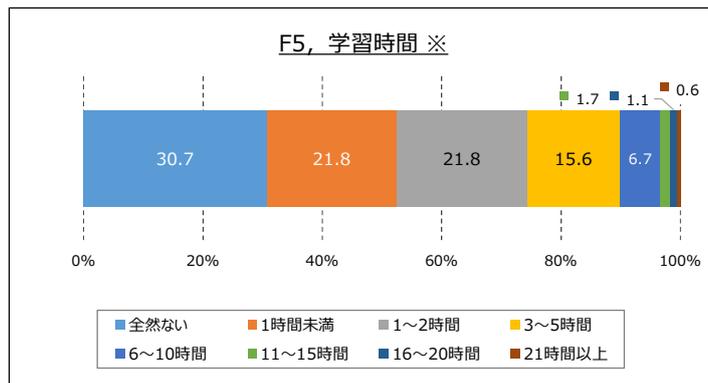
F3, 性別

	(%)
男性	33.5
女性	65.9
回答しない	0.6
合計	100



F4, 居住地

	(%)	
	A. 高卒時	B. 現在
北海道	1.1	0.6
東北	2.2	1.7
関東	71.5	73.2
中部	10.1	8.4
近畿	4.5	6.1
中国	2.2	3.4
四国	0.6	0.0
九州	6.7	5.6
その他	1.1	1.1
合計	100	100



F5, 学習時間 ※

	(%)
全然ない	30.7
1時間未満	21.8
1~2時間	21.8
3~5時間	15.6
6~10時間	6.7
11~15時間	1.7
16~20時間	1.1
21時間以上	0.6
合計	100

※学習時間：勤務時間以外で、自らを向上させていくための学習時間（一週間あたり）

参考：調査項目

卒業生調査2019		回答形式
Q1	あなたが入学した試験の形態についてうかがいます。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q2	あなたの本学の志望順位は何番目でしたか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q3	大学の授業科目について、どの程度熱心に取り組みましたか。	単一選択
	A 全学教育(一般教養科目)	
	B 外国語科目	
	C 専門科目(実験除く)	
	D 専門科目(実験)	
	E ゼミや実習	
	F 卒業論文・卒業研究	
Q4	課外活動について、どの程度熱心に取り組みましたか。	単一選択
	A 部・サークル活動	
	B 資格の取得	
	C アルバイト	
	D ボランティア	
Q5	在学中に、以下の力はどの程度身につきましたか。	単一選択
	A 一般的な教養	
	B 分析力や問題解決能力	
	C 専門分野や学科の知識	
	D 批判的に考える能力	
	E 異文化の人々に関する知識	
	F リーダーシップの能力	
	G 人間関係を構築する能力	
	H 他の人と協力して物事を遂行する能力	
	I 異文化の人々と協力する能力	
	J 地域社会が直面する問題を理解する能力	
	K 国民が直面する問題を理解する能力	
	L 文章表現の能力	
	M 外国語の運用能力	
	N コミュニケーションの能力	
	O プレゼンテーションの能力	
	P 数理的な能力	
	Q コンピュータの操作能力	
	R 時間を効果的に利用する能力	
	S グローバルな問題の理解	
	T 就職に向けた情報収集能力	
Q6	あなたは大学時代に留学等をしましたか。最も長期の経験の一つだけ選択してください。	単一選択
Q7	本学の教育・研究に満足していましたか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q8	大学時代の生活全般に満足していましたか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
II. 大学とのつながりについてうかがいます。		
Q9	卒業後、本学とどのようなつながりがありますか。あてはまるものすべてを選択してください(複数可)。	複数選択
III. 大学卒業後の仕事についてうかがいます。		
◆初職についてうかがいます。		
Q10A	初職の勤務先の業種について、該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q10B	初職の就業形態についてうかがいます。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q10C	初職の就職先については、志望どおりでしたか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q10D	初職の就職先を選択した理由は何ですか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択

卒業生調査2019		回答形式
Q11-1	あなたのこれまでの就業状況についてうかがいます。転職・離職の経験がありますか。	単一選択
Q11-2	初職から転職、離職した最も大きな理由は何ですか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
◆現職についてうかがいます。		
Q12A	現職の勤務先の業種について、該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q12B	現職の就業形態についてうかがいます。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q12C	現在の勤務先の従業員規模について、該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q12D	現在の勤務先に在籍して何年になりますか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q12E	現在の勤務先での職種について、該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q12F	現在の職階について、該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q12G	現在の年収について、該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q13	これまでのキャリアパスに満足していますか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
Q14	海外での勤務経験や業務における外国語の使用についてうかがいます。あてはまるものすべてを選択してください（複数可）。	複数選択
◆英語の検定試験についてうかがいます。		
Q15-1	これまでに何らかの英語の検定試験を受けたことがありますか。該当するものを一つ選択してください。	単一選択
Q15-2	受験歴のある検定をすべて選択してください。（複数可）	複数選択
Q15-2-1	TOEICで取得した最も高いスコアを教えてください。	記述式
Q15-2-2	実用英語技能検定で取得した最も高い級（準2級以上）を教えてください。	記述式
Q15-2-3	TOEFL iBTで取得した最も高いスコアを教えてください。	記述式
Q15-2-4	TOEFL ITPで取得した最も高いスコアを教えてください。	記述式
Q16	次の能力について、社会でどの程度求められていると思いますか。	単一選択
A	一般的な教養	
B	分析力や問題解決能力	
C	専門分野や学科の知識	
D	批判的に考える能力	
E	異文化の人々に関する知識	
F	リーダーシップの能力	
G	人間関係を構築する能力	
H	他の人と協力して物事を遂行する能力	
I	異文化の人々と協力する能力	
J	地域社会が直面する問題を理解する能力	
K	国民が直面する問題を理解する能力	
L	文章表現の能力	
M	外国語の運用能力	
N	コミュニケーションの能力	
O	プレゼンテーションの能力	
P	数理的な能力	
Q	コンピュータの操作能力	
R	時間を効果的に利用する能力	
S	グローバルな問題の理解	
IV. あなたご自身についてうかがいます。		
F1	卒業された学部学科はどこですか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択
F2	いつ大学（学部）を卒業されましたか。	単一選択
F3	性別についてお答えください。	単一選択
F4	あなたの高校卒業時の居住地について、都道府県名を記入してください。	記述式
	あなたの現在の居住地について、都道府県名を記入してください。	記述式
F5	勤務時間以外で、自らを向上させていくための学習にどれくらいの時間（一週間あたり）を使っていますか。該当するものを一つだけ選択してください。	単一選択